



# The Supporters Times

## サポーターズタイムズ



衆議院議員 秋葉賢也 政策・活動レポート

### 健康寿命の延伸と健康格差の縮小を目指して

～『健康日本21』(第2次)がスタート～

ゴール地点で



WHOが発表した2013年版「世界保健統計」によれば、11年の日本人の平均寿命は83歳(男性79歳、女性86歳)で、スイス等とともに世界最長であり、日本は85年に世界一になって以来、実に28年以上に亘って首位を維持してきました。わずか60年前の平均寿命が男性50歳、女性53歳だったことを考えますと正に驚異的な伸びだと思えます。

こうした成果は、日本の高い教育・経済水準、保健・医療水準、生活習慣の改善に支えられ、国民全体の努力によって成し遂げられたわけで、内外に誇るべき快挙だと思います。しかしその一方で、国民の医療費は毎年1兆円規模で増加し、年間約38兆円に達しており、医療費もまた世界一なのです。

このため高齢化が加速する中、「健康に長生きすること」が極めて重要な課題になっています。厚労省は3年前に「健康寿命」を初めて算出しました。健康寿命とは、介護を受けたり病気で寝たきりになったりせず、自立して健康に生活できる期間を示すもので、男性70歳、女性73歳という結果でした。残念ながら平均寿命とは大きな開きがあります。

そこで厚労省では、今年度から10年計画で実施される国民の健康プランである第2次の「健康日本21」の中に「健康寿命を延ばす」ことや「健康格差の縮小」を数値目標とともに掲げています。やはり健康で長生きすることが何よりも大切です。(詳細は厚労省のHPを参照)

私自身もこの施策の推進役のひとりとして、健康づくり実践の観点から、「仙台国際ハーフマラソン」に参加することを決意し、何とか2時間6分で完走することができました。一万人以上のランナーが参加する中で、ちょうど真ん中の4914位という成績でした。2月の末から週に1回5kmを走る程度の練習時間しか取れませんでした。4月に入って10kmに3度挑戦し2度完走したものの、タイムは1時間10分も要し、倍の21kmはとて無理に思われました。しかし、沿道の皆さんの温かい声援と自分の選挙区を疾走できる喜びがエネルギーになり奇跡的な結果になりました。ご声援本当にありがとうございました。健康増進のために、来年はぜひ皆さんもトライしてみてください!!



スタート直前



ゴール直前

▼河北新報 5月13日 朝刊

○：秋葉氏完走、健康づくりPR 厚生労働と復興の副大臣を兼務する秋葉賢也氏(衆院宮城2区)がハーフの部に初出場した。

秋葉氏は厚生労働が進める健康づくり運動をPRしようとして出場を決意。「20分も走るのには生まれて初めて」だったが、目標の2時間半を上回る2時間6分で完走した。

レースに備えて4月以降、10分程度の走り込みを3度行ったという。「50歳を過ぎて初挑戦しても走ることが出来る。運動を始めようか迷っている人は自信を持って取り組んでほしい」と力強く語った。

厚生労働副大臣 秋葉賢也  
復興副大臣

# 秋葉厚生労働副大臣 Active Photography

安倍内閣の成長戦略の柱であるのが、「医療分野」。そのため、今年4月には「再生医療推進法」を成立、また5月24日にはiPS細胞を使った再生医療製品や医療機器の「承認」までの審査手続きを簡素化する「薬事法改正案」と「再生医療安全性確保法案」を閣議決定し、医療分野の規制改革を進めております。秋葉厚生労働副大臣も、ゴールデンウイーク期間中に、我が国の医療分野の海外進出拡大を図る目的で、ブラジル、チリ、フランスを訪問し、医療関係者と意見交換を行いました。

## ブラジル



サンパウロ総合大学付属心臓研究所をご訪問



ブラジリア大学医学部付属病院をご訪問



ブラジルのアルベス社会保障大臣を表敬訪問



ブラジリア大学病院をご視察



リオ・デ・ジャネイロ  
フィオクスル財団をご訪問

ブラジリア大学医学部病院のHPで、秋葉厚生(労働)副大臣のブラジリア大学訪問の様子が報告されました。



## ★ チリ

チリのマニャリッチ保健大臣と意見交換



東京医科歯科大学と臨床、科学、学術協定を締結しているチリのクリニック・ラス・コンデスを訪問し、関係者と意見交換を行いました。



## フランス



フランスのドロネ高齢者介護担当大臣と意見交換



ドロネ高齢者介護担当大臣を表敬訪問



コリアングループ高齢者介護施設を視察

# 秋葉復興副大臣 活動レポート!

## 安倍総理大臣 宮城県入り

5月12日、仙台の農地の復旧状況を視察するため、安倍内閣総理大臣、根本復興大臣が、秋葉副大臣の選挙区でもある仙台市若林区の「農業組合法人 仙台イーストカントリー」にお越しいただきました。



「仙台イーストカントリー」の敷地内に到着し、農産物加工施設などの視察現場へ向かう、安倍総理、秋葉復興副大臣および根本復興大臣。

東北農政局の担当者より、現況についてご説明頂きました。



5月2日に開業した農家レストラン「おにぎり茶屋 ちかちゃん」のできたての美味しいおにぎりを、試食させて頂きました。

## 住宅再建・復興まちづくりの加速化措置 ～手続きの簡素化を実現～

### 住宅再建・復興まちづくり加速化措置(第2弾)のポイント

	課題	具体的対策
用地取得段階	防災集団移転で用地取得が困難な場合、事業期間長期化	防災集団移転促進事業における事業計画変更の簡素化 →計画変更が補助対象事業の20%未満の場合、「届け出」のみ
	土地収用手続きに時間がかかる	土地収用手続きの効率化 →事業認定手続の審査期間を短縮(標準処理期間は、3か月⇒2か月以内) →事業認定申請書類作成の迅速化(標準では、県が国に相談するのに1~2年かかる→約1か月に短縮)
	所有者不明等の土地への対応	①財産管理制度の簡素化 →裁判所の態勢整備(書記官等25人の増配置) →震災対応窓口を設置。窓口のワンストップ化 ②所有者不明土地に係る手続きの円滑化 →不明地権者の調査を補償コンサルタント等に委託。
段階設	労働者不足等による入札の不調	設計労務単価の改正(平成25年度より) →発注の際の建設労働者の単価を被災3件で対前年度比約21%引き上げ



平成25年度予算(一般会計総額92兆6115億円)も成立し、復興施策を着々と実現して参ります!

## 復興庁HP「復旧・復興情報」をリニューアル

被災地の住民の皆さんが、復興・復旧の進捗状況について、把握しやすいように、5月28日、復興庁HPの「復興情報に関するページ」がリニューアルされました。

- ①「ここで見える復旧・復興情報」のバナーが、トップページの最上部に表示されました!
- ②「ここで見える復旧・復興情報」として、これまでの「住宅・公共インフラの復旧・復興情報」に加え、「医療・福祉・教育の復旧・復興情報」、「産業・生業の復旧復興情報」、「地域からの復興情報」の最新情報を知ることができます!

\*復興庁HPの情報をご活用下さい! <http://www.reconstruction.go.jp/>

## 秋葉副大臣の国会・官邸での活動記録

参「予算委員会」で答弁



衆「震災復興特別委員会」で答弁



衆「災害対策特別委員会」で答弁



復興庁「幹部会議」終了後、根本復興大臣と懇談。



官邸で開催された「副大臣会議」に出席。



【活動ブログ】 [www.akiba21.net](http://www.akiba21.net) 【ツイッター】 @akibakenya 更新中! 秋葉賢也 検索

おしらせ  
コーナー

12日仙台国際ハーフマラソンには、秋葉副大臣とともに、秋葉賢也事務所スタッフ有志も参加し、全員、完走することができました。皆様からの温かいご声援、本当に有難うございました。



「自民党が政権に復帰し、知事はやはりやすくなつた。道州制など思い入れのある政治課題を進める環境が整いつつある」  
松下政経塾、宮城県議と経歴が同じで、知事の盟友とされる秋葉賢也厚生労働・復興副大臣（衆院宮城2区）が言う。

タウンミーティング(国政報告会)  
秋葉厚生労働兼復興副大臣と意見を交換してみなさんの声でより良い政治を創りませんか。

6月14日(金)若林区  
19時 @沖野市民センター

6月17日(月)宮城野区  
19時 @鶴ヶ谷コミュニティーセンター

6月22日(土)泉区  
19時 @松陵市民センター

▶「仙台経済界」2013年5月号より抜粋

安倍晋三内閣総理大臣と秋葉賢也厚生労働・復興副大臣の就任を祝う記念祝賀会が4月5日、青葉区のパレスへいあんで開催され、企業経営者など約130人が参加した。  
特別ゲストとして安倍首相夫人の安倍昭恵氏が招かれたこの祝賀会には、安倍首相を応援する有志が企画、斎藤喜平氏(興斎喜ビル社長)が代表世話人を務めた。  
安倍首相と2005年に出会った斎藤代表世話人は「安倍首相には11年4月8日、トラック2台分の支援物資を自ら届けていただき、その後何度も自ら被災地に足を運んでい



秋葉賢也副大臣



安倍昭恵氏



イシクリ・マイトが大使



村井嘉浩知事



斎藤喜平代表世話人



安倍晋三内閣総理大臣 秋葉賢也 就任記念祝賀会

ただいています。秋葉先生は二つの重要ポストに就任し、宮城にとって大変喜ばしい」とあいさつ。安倍首相のビデオメッセージに続き、昭恵夫人が「被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます」と述べた。  
また、秋葉副大臣は「問われるのは、結果をしっかりと出していくこと。期待に応え、目に見える形で復興が進むように全力で取り組む決意です」と述べた。村井嘉浩宮城県知事の祝辞の後、佐藤正昭仙台市議会議長が乾杯の音頭を取り、祝宴が開かれた。駐日フィジー大使のイシクリ・マイトが氏も駆け付けた。

秋葉厚生労働・復興副大臣の活動報告写真

秋葉厚生労働副大臣 京都大学iPS細胞研究所と国立循環器病研究センターをご視察



iPS細胞研究でノーベル医学・生理学賞を受賞された山中教授と、意見交換



心臓疾患と脳疾患を共に対象としている「国立循環器病研究センター」も視察致しました。循環器病予防の観点から減塩の病院食のレシピをまとめた『国循の美味しい!かるしおレシピ』(著者:国立循環器病研究センター)は、好評のようです。

多くの皆様にご購読いただき心より感謝申し上げます。全国の主要書店やアマゾン等のインターネットでもお求めいただけます。  
『松下幸之助 「最後の言葉」』  
秋葉賢也著(角川SSC新書)定価760円

毎週金曜午後7時30分~  
放送中  
買ちゃんの いとしのサザンPartⅢ  
秋葉賢也のラジオ番組「買ちゃんのいとしのサザンPartⅢ」が、毎週金曜午後7時30分より、FMいずみ(79.7MHz)にて放送中です。ぜひお聞かせください!

~ kenya's PLOFILE ~  
● 昭和37年7月3日宮城県生まれ、50才。  
● 角田高校を経て、中央大学法学部卒業、東北大学大学院法学研究科博士課程前期修了。  
● 財松下政経塾卒業(第9期生 宮城県初)を経て、宮城県議会議員(三期)を務める。  
● 厚生労働副大臣および、復興副大臣。衆議院議員(四期目)。  
● 著書:『松下幸之助「最後の言葉」』(角川SSC新書)、『地方議会における議員立法』(文芸社)、『東北の夢創造』(ぎょうせい)。  
● 趣味:スポーツ・音楽・映画。  
● 特技:書道二段・空手初段。  
● 尊敬する人:マザーテレサ、松下幸之助。  
● 好きな言葉:努力+才能<志(努力+才能も大切だが、志に勝るものはなし)

秋葉賢也事務所  
[www.akiba21.net](http://www.akiba21.net)  
仙台市泉区上谷刈4-17-16  
Tel 022(375)4477  
Fax 022(375)0057  
購読料 年額6,000円  
編集 株式会社ジャン